

## ごあいさつ

住み良い生活環境の郷土を建設することは、私たち住民の切なる願いであり、なかでも、し尿処理施設は、必要不可欠の重要な施設の一つであります。

この施設は、低希釈二段活性汚泥法を採用し、BOD、COD、浮遊物の除去はもとより窒素、リンの除去、併せて高度処理施設をも完備し放流水質および臭気等の処理に万全を期し、公害防止対策には、特に意を用いて建設いたしました。

施設の運営につきましては、その機能が充分発揮するよう最善の努力を払っています。

なお、本施設の建設の際は、ご理解、ご協力を賜りました地元住民の方々並びに関係機関各位に対し衷心より感謝申し上げます。

御殿場市・小山町広域行政組合



▲中央監視盤

### 施設概要

名 称	御殿場市・小山町広域行政組合衛生センター		
所 在 地	御殿場市中丸19番地		
敷 地 面 積	9,900㎡		
建 築 面 積	処理棟：2,180.13㎡ 管理棟：273.41㎡		
処 理 能 力	140kℓ/日 (40kℓ/日……既設浄化槽汚泥専用施設)		
処 理 方 法	二段活性汚泥法 (低希釈法)		
高 度 処 理	加圧浮上分離・オゾン脱色・急速沓過		
設 計	昭和57年度		
着 工 ・ 完 成	着工：昭和58年2月 完成：昭和60年3月		
施 工	栗田工業株式会社		
事 業 費	(請負工事額) 1,637,850千円		
事 業 費 内 訳	国庫補助	起 債	一般財源
	571,748千円	835,300千円	230,802千円

※起債は年金積立金元融資による。